



地域おこし協力隊活動レポート



地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.14 (担当) しみず ゆうた 清水 勇多さん

■ WITH RIVER “Good for Local” 事業立ち上げ

令和4年4月中旬頃から、長瀬の子供たちに川で遊びながらゴミ問題や環境問題に触れてもらう体験をプレゼントする予定です。いま、ラフティングなどの協力事業者様とオリジナルツアーを開発しています。

WITH RIVERが子供たちに川で遊ぶ体験を届けたい理由は、これから歩む未来を自由に生きてほしいからです。子供たちが描く夢はこの町には取まらないから、きっと旅立っていく。でも、どこへ行っても、自分が生まれた場所に誇りをもつ大人になって欲しい。新型コロナウイルス感染症の蔓延で部活や修学旅行が奪われるなど、窮屈が当たり前の世代の子たちにとって、川遊びの時間は特別な時間になるはず。長瀬でしかできない体験が子供たちの未来を変え、この町の未来にもきっとつながると信じています。

今後、学校や役場経由で長瀬在住の高校生や中学生に案内状を届けますので、楽しみにお待ちいただければと思います。

なお、こちらの事業は令和3年11月からWITH RIVERで制作した本やグッズの売上が資金となっています。お買い上げいただきました皆様、ありがとうございました。



令和4年
協力事業者

- ・アムスハウス&フレンズ
- ・カヌーヴィレッジ長瀬
- ・ネイチャーナビゲーター
- ・カヌーテラフティング
- ・グランデックス
- ・ワンダーパラダイス長瀬

新型コロナウイルスワクチン接種（3回目）予約方法について

新型コロナウイルスワクチンを2回接種された18歳以上の方を対象に、3回目の接種となる追加接種を行っています。

接種の予約は、2月15日より、コールセンターおよびLINEで予約受付を開始しました。

※現在、接種券に同封されている対応表の予定を変更して予約を受け付けています。

秩父地域では、2回目接種日から6か月以上経過した日以降に接種が可能です。接種券が届いている方は予約できます。予約が取れる接種日は、受付日の30日先までです。

○医療機関で直接予約をとることはできません。診療に支障をきたします。電話による問い合わせもご遠慮ください。

○「おまかせ予約」や「キャンセル待ち希望者登録」の申請も受け付けています。

今月のいいとこ長瀬

「長瀬町の 町内にたくさんある桜の名所 がスキ！」

長瀬では昔から美しい桜が咲き誇り、見るものを楽しませてくれます。 (I・Tさん)

「編集者コメント」

長瀬は、(公財)日本さくらの会の「日本さくら名所100選」に選定されるほどの桜の名所であり、明治後期から現在まで桜の木を植え育ててきた歴史があります。

明治44年、上武鉄道（現在の秩父鉄道）が皆野町金崎まで線路を延ばす際、宝登山停車場（現在の長瀬駅）周辺や寶登山神社参道に桜の木を植えました（写真1）。寶登山神社参道は、今でも春になると満開の桜が我々を楽しませてくれます。

また、昭和2年には長瀬駅から金崎までの線路の廃線跡（写真2）に、昭和6年には長瀬駅から高砂橋までの道路沿線にそれぞれ桜が植えられ、それらの道は「桜新道（現在の南桜通り・北桜通り）」と呼ばれるようになりました。この辺りから、長瀬は桜の名所として、観光客がたくさん訪れるようになり、昭和57年11月には桜が「町の花」として制定されました。

その後も、昭和59年に宝登山山麓に通り抜ける桜が植えられたほか、平成19年以降は、宝登山山頂周辺に各種企業・団体が桜の木を植え、現在に至っています。

このほかにも、平成15年に新種として発見された岩田桜や、町指定天然記念物で推定樹齢100年とされる法善寺のしだれ桜など、町の至る所に桜スポットがあります。先人たちが植え育ててきた桜をこれからも大切に守っていききたいですね。

全国に誇れる桜があるのは、長瀬町のいいとこ！



写真1（長瀬駅付近の桜：昭和初期）



写真2（南桜通りの桜：昭和初期）